

令和3年10月7日

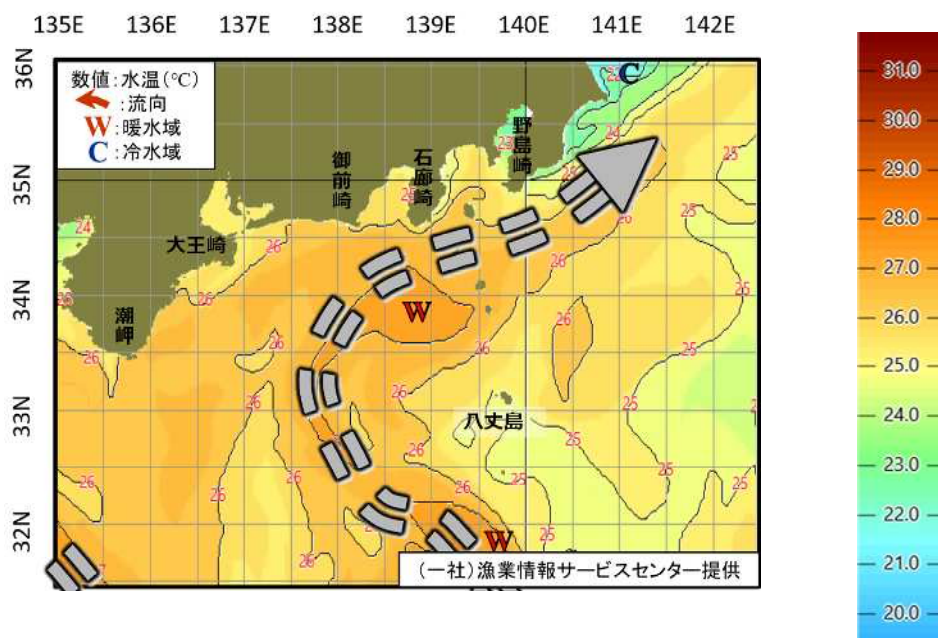
＜黒潮流路＞

10月7日の人工衛星画像によると、黒潮は大王崎沖の北緯30度付近まで南下した後、八丈島の西側をS字状に北上して御前崎に接近し、その後沿岸部を房総半島沖へ流れています。

＜渥美外海の状況＞

遠州灘に黒潮の本流が接近している影響で高温傾向となっています。現在、流路変動に影響する黒潮流量の指標となるトカラ海峡（名瀬－西之表）の潮位差は低い水準で推移しています。また、FRA-ROMSの海況予測によると今後も黒潮が遠州灘に近い状況が続きそうです。

10月7日の水温分布と黒潮流路（詳細図）



10月7日の水温分布と黒潮流路（広域図）

